

⇒<http://blog.canpan.info/juonnetwork/>
※「森林の楽校2012春」開催日程
「神の泉 森林の楽校」 2月25日(土)
「風の谷 森林の楽校」 3月10日(土)～11日(日)
「四万十川 森林の楽校」 3月18日(日)～20日(火・祝)
詳細は決まり次第、ホームページやメルマガなどでお知らせいたします

■ 1 ■ 「熊野の棚田 田畑の楽校2011秋」

農作業に加えて、「棚田を守ろう会」のしめ縄作り体験も。
また、前回に引き続き、台風12号の災害復旧活動も行います。
【とき】 11月25日(金)～27日(日) 2泊3日
【ところ】 和歌山県東牟婁郡那智勝浦町
※詳細はこちら
⇒<http://blog.canpan.info/juonnetwork/archive/179>

■ 2 ■ 「小学校長期自然体験活動指導者研修会」(JUON企画・運営)

【とき】 12月8日(木) 18:30～20:30
【ところ】 東京都杉並区 大学生協杉並会館
※詳細はこちら
⇒<http://blog.canpan.info/juonnetwork/archive/178>

■ 3 ■ 関西中国地域ブロック「中坪・そば打ち」

恒例の「里山交流」、そば打ちを行います。
【とき】 12月11日(日)
【ところ】 兵庫県宍粟市一宮町中坪地区
※詳細はJUON NETWORK事務局までお問い合わせ下さい。

■ 4 ■ エコプロダクツ2011 (JUON出展)

今年も「森林からはじまるエコライフ展」に出展します。
出展にご協力いただけるボランティアも募集中です。
【とき】 12月15日(木)～17日(土)
【ところ】 東京都江東区 東京ビッグサイト
※詳細はこちら
⇒<http://eco-pro.com/eco2011/index.html>

■ 5 ■ 関東甲信越地域ブロック「2012年新年会」

毎年恒例の新年会を行います。
【とき】 2012年1月20日(金)
【ところ】 東京都杉並区
※詳細はJUON NETWORK事務局までお問い合わせ下さい。

■ 6 ■ 鎌倉の美しい里山継承プロジェクト1st企画
「奏で、語り合い、本来の里山を次世代に」(JUON出演)

「割り箸が地域と地球を救う」の演題で事務局長の鹿住が講演します。
【とき】 12月10日(土)

【ところ】 神奈川県鎌倉市 建長寺
【主催】 北鎌倉湧水ネットワーク
※詳細はこちら
⇒<http://kitakamayu.exblog.jp/16928051/>

- 多摩の森・大自然塾
- ・12月の多摩の森・大自然塾「鳩ノ巣フィールド」
【とき】 12月18日(日)
【ところ】 東京都西多摩郡奥多摩町
※お申し込みはこちら
⇒<http://hatonosu.blog39.fc2.com/>
-

- 東日本大震災支援情報
- ・JUON NETWORK「東日本大震災支援募金」のお願い
引き続きご協力お願いいたします。
⇒<http://blog.goo.ne.jp/juon-office/e/b24b02a2203ad0ba3d1c513d9e568042>
 - ・現地で協力してきた主な機関のブログ
 - ・東松島市生活復興支援センターのブログ
⇒<http://msv3151.c-bosai.jp/group.php?gid=10180>
 - ・七ヶ浜町災害ボランティアセンターのブログ
⇒<http://msv3151.c-bosai.jp/group.php?gid=10119>
 - ・NPO法人レスキューストックヤードのブログ
⇒<http://rsy-nagoya.com/rsy/>
 - ・個人ボランティアの受入を行っている団体の情報
東京ボランティア・市民活動センターのwebサイト「ボラ市民ウェブ」
⇒<http://www.tvac.or.jp/di/20960.html>
 - ・被災地の災害ボランティアセンターの情報
東日本大震災支援全国ネットワーク
⇒<http://www.jpn-civil.net/>
-

- お知らせ
- ・田畑の楽校ブログ、引っ越しました！
「熊野の棚田 田畑の楽校」の開始に伴い、
「ぶどうの丘 田畑の楽校日記」と併せた
「田畑の楽校日記」ブログを開設しました。
⇒http://blog.goo.ne.jp/hatake_gakko
 - ・Facebook&Twitter、行っています！
Facebookを始めています。是非、「いいね！」をクリックしてください！
⇒<http://www.facebook.com/juonnetwork>
また、Twitterでもつぶやいています。是非、フォローしてください！
⇒<http://twitter.com/JUON98>
 - ・寄付をお願いいたします！
6月1日からJUON NETWORKは認定NPO法人になりました。
NPO法人の数は全国で43000団体以上ありますが、
認定NPO法人は235団体しかありません。
皆さまの寄付金が「寄付金控除」の対象となりますので

活動を支えるため是非ともご寄付をお願いいたします。

⇒<http://www.nta.go.jp/tetsuzuki/denshi-sonota/npo/npo.htm>

- ・会誌編集委員会メンバー大募集！
JUON NETWORKでは、
会誌を事務局と一緒に制作してくれるメンバーを
随時募集しています！！
特別なスキルがなくても関心のある方
仕事柄アドバイスできるという方
どんな方でも大歓迎です！！
少しでも興味のある方は、事務局までご連絡下さい。
⇒juon-office@univcoop.or.jp

□活動日記1

(1) 東京ヤングジュオン日記

「2011年11月7日 天目指に柚子を採りに行きました！」

おはようございます！さっそく新しいパソコンのデスクトップを
シロの写真にした、すだっちです・・・

※続きはこちら

⇒<http://blog.goo.ne.jp/leaderjuon>

(2) 関西ヤングジュオン日記「森からのお恵み（亀岡大自然塾）」

本日の予定は、サツマイモの収穫をする！

と聞いていたのですが・・・

※続きはこちら

⇒<http://blog.goo.ne.jp/k-youngjuon>

※最近のその他の記事

「中坪サツマイモ収穫」

□活動日記2

- ・田畑の楽校日記「2011.11.3～4 ぶどうの丘・有志活動」

こんばんは！

JUON事務局山梨（自称）のすだっちです・・・

※続きはこちら

⇒http://blog.goo.ne.jp/hatake_gakko

※最近のその他の記事

「2011.10.21 ぶどうの丘・有志活動」

□活動日記3

- ・イベント報告
「大学生協ボランティアセンター」
「【関西中国】中坪・サツマイモ掘り」
「トキの島 森林の楽校2011秋」
「神の泉 森林の楽校2011秋」

「さぬきの森 森林の楽校2011」
「熊野の棚田 田畑の楽校2011夏」
「第7回エコサバー・リーダー養成講座
～子ども農山漁村交流プロジェクト編～」
「ぶどうの丘 田畑の楽校2011（最終報告）」
「そばの里 森林の楽校2011秋9月」
「会津高原 森林の楽校2011」
「水源の森 自然ふれあい楽習2011」
「トキの島 森林の楽校2011夏」
「鳩ノ巣 森林の楽校2011」
「四国のへそ 森林の楽校2011」
⇒<http://blog.goo.ne.jp/eventjuon>

□活動日記4

・事務局日記「木を知ろう、森を知ろうinアスエコ」

岡山県岡山市にある環境学習センター「アスエコ」において、
「木を知ろう、森を知ろうinアスエコ～国際森林年展～」が開催中です・・・

※続きはこちら

⇒<http://blog.goo.ne.jp/juon-office>

※最近のその他の記事

「OISCA研修生来館（11/8）」
「会誌80号発送作業（11/1）」
「早稲田祭出展2」
「早稲田祭出展」
「CSOラーニングインターン生定例会（10/28）」
「エコポイントから寄付をいただきました！」
「東京ヤングジュオンミーティング（10/24）報告」
「そばの里 森林の楽校（10/15～16）」
「トキの島 森林の楽校 その2（10/8～10）」
「FMえどがわに出演（10/17）」
「トキの島 森林の楽校 その1（10/8～10）」

□他団体のイベント等の情報

《一覽》

- 1 □高木仁三郎市民科学基金
高木基金2012年度助成募集のおしらせ
11月1日（火）～12月10日（土）（東京）
- 2 □共存の森ネットワーク
「聞き書き甲子園」10周年記念シンポジウム
11月19日（土）（東京）
- 3 □千葉県
ちばNPO月間
11月23日（水・祝）～12月23日（金・祝）（千葉）
- 4 □浅間・吾妻エコツーリズム協会
エコツアーガイド養成講座&自然体験活動補助指導者養成研修
11月25日（金）～11月27日（日）（群馬）

- 5 □ 東京都生協連 環境対策連絡会
節電対策学習会 ～どうなる来夏の電気～
11月29日(火) (東京)
- 6 □ 法政大学国際交流センター
辛亥革命100周年記念講演会
12月2日(金) (東京)
- 7 □ 国立青少年教育振興機構
東日本大震災 緊急青年ボランティアミーティング
12月3日(土) (東京)
- 8 □ 損保ジャパン環境財団
東日本大震災復興支援シンポジウム
12月6日(火) (東京)
- 9 □ 全国大学生環境活動コンテスト実行委員会
ecocon2011 第9回全国大学生環境活動コンテスト
12月26日(月)～27日(火) (東京)
- 10 □ 3R・低炭素社会検定実行委員会
第4回3R・低炭素社会検定
2012年1月8日(日) (全国)
- 11 □ 地球温暖化防止全国ネット
低炭素杯2012
2012年2月18日(土)～2月19日(日) (東京)

《詳細》

-
- 1 □ 高木仁三郎市民科学基金
高木基金2012年度助成募集のお知らせ

～～ 高木基金 助成募集のお知らせ (受付期間：11/1-12/10) ～～

- ・ 調査研究助成 助成総額 650万円
- ・ 研修奨励 助成総額 150万円

～～ 募集要項 http://www.takagifund.org/apply/data/yoko_2012.pdf ～～

高木仁三郎市民科学基金は、生涯をかけて、原子力時代の一日も早い終焉をめざし、「市民科学」に力を尽くした故高木仁三郎の遺志に基づき、「市民科学者」を志す市民やグループへの助成を行います。

「市民科学」とは、現代の科学技術が、市民の生命・安全や、地球環境を脅かすに至っていることへの危機感と、多くの科学者や研究者が、このような問題に正面から取り組んできたとは言えず、社会的な責任を十分に果たしていないという問題意識から出発しています。

2011年 3月11日の東日本大震災で発生した東京電力福島原発事故は、現代の科学技術がはらむ脅威の大きさ、深刻さと、科学者や研究者のあり方に関わる問題を浮き彫りにしました。

「市民科学」が取り組むべき課題は、核・原子力に限らず、私たちが脅かす多岐の問題にわたります。それぞれの問題の現場で、市民が自ら学び、専門性を高め、問題の解明に主体的に関与していくことが重要だと考えています。

なお、調査研究助成については、助成の対象を従来より拡大し、市民科学にふさわしい調査研究、一次情報の収集、分析、映像等による記録、情報発信、それらに基づく政策提言やキャンペーン活動に関わる諸費用を助成することとし、人件費やグループの運営経費に助成金を充当するかたちでの応募も可能としました。

高木基金のめざすもの、市民科学の考え方や、これまでの助成先の研究成果などは、高木基金のウェブサイト <http://www.takagifund.org> に掲載していますので、ぜひご覧下さい。

また、高木基金では、正式の応募の前に、電話やメール、あるいは面談で、応募案件についての「事前相談」を受け付けています。

「このテーマで助成の対象となるか」「申込書にはどの様に調査計画を記載すればよいのか」など、応募に関する質問全般にお答えしていますので、お気軽に高木基金事務局 info@takagifund.org までお問い合わせ下さい。

みなさまからの意欲的な助成応募をお待ちしております。

特定非営利活動法人 高木仁三郎市民科学基金

〒160-0004 東京都新宿区四谷1-21 戸田ビル4F

TEL/FAX 03-3358-7064

事務局携帯 070-5074-5985

URL <http://www.takagifund.org>

E-mail info@takagifund.org

郵便振替口座 00140-6-603393

※ 高木基金の助成財源は、一般の方からの会費や寄付に支えられています。高木基金は認定NPO法人として承認されており、高木基金への会費や寄付には、寄附金控除が適用されます。

2 NPO法人共存の森ネットワーク
「聞き書き甲子園」10周年記念シンポジウム

<http://kikikaki10thpr.blog.fc2.com/>

「聞き書き甲子園」10周年記念シンポジウムを開催
森や川、海の名人の知恵や、ものの見方をヒントに次の100年を描きます
11月19日（土） パナソニックセンター東京（国際展示場前）

NPO法人共存の森ネットワークは、2011年11月19日に「聞き書き甲子園」10周年記念シンポジウム「未来へ向かって私たちからの提案～人と自然、人と人、その100年先を描くために」を開催します。

2002年から始まり、今年で10周年を迎えた「聞き書き甲子園」とは、毎年全国の高校生が「森」や「海・川」の名人100人を訪ね、一対一の対話を通じて、その知恵や技術、ものの考え方や生き方を記録する活動です。名人たちは、自分の身体と知恵で、自然の中で持続的に暮らしてきた人々です。そんな人々の生き方こそが、現在の先の見えない希望を持たない時代に、未来への指針を示して

くれると高校生は感じました。

「聞き書き甲子園」に参加した高校生たちは900人以上となり、大学生や社会人へと成長しています。同シンポジウムでは、それぞれが生きていこうとするフィールドの中で「聞き書き甲子園」で受け取ってきたものをどのように実践していくか。

これからの生き方、社会の姿について、同世代の仲間、他分野で活躍する仲間とともに、

未来への提言を行います。

記

1. 日時： 2011年11月19日（土） 10:00 - 16:30
2. 会場： パナソニックセンター東京 有明スタジオ A-STUDIO（東京・江東区）
（りんかい線「国際展示場駅」下車徒歩2分 ゆりかもめ「有明駅」下車徒歩3分）
3. 参加費： 無料
4. 定員： 250名
5. 内容：
午前の部：「聞き書き甲子園」のドキュメンタリー映画「森聞き」の上映

午後の部： パネルディスカッション「私たちの描く100年後の社会」

パネラー：

奥村広哉（NPO法人コモンビート）
神崎淑（NPO法人かみえちご山里ファン倶楽部）
長谷川知広（NPO法人ビッグイシュー基金）
早水綾野（NPO法人ACE／グリーン・アクション）

コーディネーター：

前川洋平（聞き書き甲子園2期生）

コメンテーター：

澁澤寿一（NPO法人共存の森ネットワーク副理事長）
エバレット・ブラウン（執筆家・epa通信社日本支局長）

6. 主催： NPO法人 共存の森ネットワーク
- 共催： 第10回 聞き書き甲子園実行委員会
- 助成： トヨタ環境活動助成プログラム
- 協力： 株式会社ファミリーマート他13団体

イベント参加方法

このイベントは事前申込が必要です。メールないしファックスにてお申し込みください。

申込〆切：2011年11月17日（木） ※参加費無料

「10周年記念イベント参加希望」を明記の上、氏名（ふりがな）、性別、所属（会社名、学校名など）、電話番号、e-mailアドレス、案内を見た媒体名を添えてお申し込みください。

お申し込み&お問い合わせ

NPO法人共存の森ネットワーク事務局

〒154-0004 東京都世田谷区太子堂5-15-3 R-rooms三軒茶屋1-A

TEL:03-6450-9563 FAX:03-6450-9583

MAIL: mori@kyouzon.org

担当：芳川、森山

□ 3 □ 千葉県
ちばNPO月間

(1) 「笑って 元気に 人もまちも」
日時：平成23年11月26日（土曜日）10時30分～15時00分
会場：船橋市本町通り商店街&中央公民館前ひろば
（雨天時：船橋駅南口地下通路）
商店街内で、東葛各市の特産物、市民団体の出店を行い、
東葛地域在住の方々の大道芸やパフォーマンスを披露します。

(2) 「つなごう おくろう 元気と支援！」
日時：平成23年12月2日（金曜日）10時30分～16時00分
会場：みやもと三百人劇場（船橋市宮本公民館）
参加費：前売り1000円（当日1500円）

内容

マジック「小さいのちの物語」紙麻呂（市川市在住）5市・出し物

浦安市：お洒落保存会（千葉県無形民俗文化財）

市川市：八幡囃子保存会

船橋市：市民の群読劇：鎮魂詩「往還」／詩・青野長幸
（船橋在住、過去船橋市文学賞受賞）

被災地支援作品：「語り（魚のわざくらべ）と創作日本舞踊
（大漁唄い込み 坂東志賀次・家元）」

松戸市：講談「あんぱんと殿様」・石上瑠美子

鎌ヶ谷市：落語 金原亭馬生

講演平田オリザ（演出家、劇作家）

「市民活動によって災害に負けない力／復興に芸術・文化の力」

<つなごう フォーラム> 「市民活動＋公共＝災害に負けない力」

5市の市民活動団体の事例報告及び特別参加のARC> T の支援活動報告から、
市民活動と芸術文化の復興へ向けての活動の重要性と
今後の協働・連携による活動について。

パネラー

市川市：市川災害ボランティアネットワーク

浦安市：NPO法人発達わんぱく会

鎌ヶ谷市：NPO法人きらら

船橋市：NPO法人ベイプランアソシエーターズ

松戸市：常盤平地域活性隊

参加協力機関

浦安市：市長公室協働推進課協働推進係

鎌ヶ谷市：市民活動推進センター

船橋市：企画部市民協働課

コーディネーター

野田邦弘（鳥取大学地域学部地域文化学科教授）

ゲスト

平田オリザ

特別参加

ARC> T（東北芸術文化復興支援団体／所在地：宮城県仙台市）

エンディング 歌 <とどけよう 元気！> 橋本弦法氏（テノール歌手）

東京芸術大学大学院卒業後、ドイツ歌劇場で10年間歌集を務めた類いまれな
響きの歌声を届けます！

（曲目）荒城の月、落葉松、カタリ、メモリー ほか

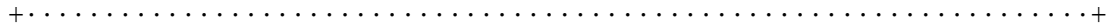
チケット取扱所

次に、一日だけの【自然体験活動補助指導者 養成研修】について
ご案内申し上げます。



【自然体験活動補助指導者 養成研修】（文部科学省委託事業）

子ども農山漁村交流プロジェクトの指導者になりませんか？
<http://ecotourism.or.jp/taikenproject.html>



2013年から国の施策により、全国の小学校5年生（120万人）が1週間程度、
農山漁村に滞在し、集団宿泊活動・自然体験活動を行うことが計画されています
（文科省・農水省・総務省の三省連携による「子ども農山漁村交流プロジェクト」）。

自然豊かな当地で過ごすことにより自然や生命を大切にすることを育み、
集団生活を行うことで他を思いやる優しさ、社会性、規範意識を学び、
そして、体験活動を行うことにより現実の世界に挑戦し自立し、「生きる力」を
身に付けた青少年へと導きます。ぜひ、本講習を受講し、子ども農山漁村交流
プロジェクトの補助指導者になってください。

※全体指導者になるためには、3日間のエコツアーガイド養成講座を受講してくださ
い。

<http://ecotourism.or.jp/guidecourse.html>



【日時】

- (1) 平成23年11月26日（土）13時～18時30分
- (2) 平成24年 1月25日（水）13時～18時30分の、いずれかを受講してください。

【会場】

孺恋村商工会館 〒377-1526 群馬県吾妻郡孺恋村大字三原691
場所はマピオンの地図へ
http://www.mapion.co.jp/m/36.53349_138.55603_8/
TEL：0279-80-2255

【講師と講座内容】

- 講義1. 学校教育における体験活動の意義（1時間）
- 講義2. 教育課程と体験活動の関連性（1時間）
- 講義3. 浅間山麓の大地に生きる～特産の高原キャベツを巡るあれこれ～
- 講義4. 自然体験活動の理念（1時間）

【講師】

山本 茂（六合の文化を守る会）
松本もとみ（おちょんきねっと代表）
赤木 道紘（このガイドさんに会いたい100人）

【対象】

小学校等が実施する自然体験活動を支援する意思がある18歳以上の方

【募集人数】 50名（先着順）

【参加費】 1,000円 ※当日徴収、現金払い

【持ち物】 筆記用具

【申込方法】

1. 氏名、2. 性別、3. 住所、4. 電話番号、5. 生年月日、6. 職業、7. 所属団体を明記し

F A XまたはEメールにて、実施日の3日前までに以下までお申し込みください。

【申込先】

〒377-1524 群馬県吾妻郡嬭恋村鎌原932 - A棟
浅間・吾妻エコツアーリズムキョウカイ 赤木道紘まで
TEL&FAX : 0279-97-1216 携帯080-5655-3009
Eメールはinfo☆ecotourism.or.jp (☆を@に変えて)

【申込〆切日】 各開催日の3日前まで

- ◆主 催 NPO法人 自然体験活動推進協議会
- ◆企画運営 NPO法人 浅間・吾妻エコツアーリズム協会
- ◆後援 (申請中) 群馬県、嬭恋村

★自然体験活動補助指導者 養成研修の詳細情報は以下を
<http://ecotourism.or.jp/taikenproject.html>



それでは、最後までお読みくださいまして誠にありがとうございました。
今後とも、よろしくご指導ご協力のほどをお願い申し上げます。

5 東京都生協連 環境対策連絡会
節電対策学習会 ～どうなる来夏の電気～

東日本大震災に伴い発生した東京電力福島第一原子力発電所の事故の影響で、首都圏ではこの夏著しい電力不足が予想され、電力使用を抑制する対策が求められました。個人・事業所では全力で「節電」に取り組みました。

また日本のエネルギー政策のあり方についても見直しを迫るものでした。
今回この夏の節電対策の結果と今後のエネルギー政策について、資源エネルギー庁より話を伺います。

日 時 2011年11月29日 (火) 14時～16時

講演「今夏の節電対策結果のまとめと
原子力発電と新エネルギー政策の方向性について」

講 師：経済産業省 資源エネルギー庁

※お問い合わせは、東京都生協連 藤野、橋本まで
T E L 03 (3383) 7800

※申込は、東京都生協連 藤野、橋本まで
T E L 03 (3383) 7800 F A X 03 (3383) 7840
E-m a i l : fujino@coop-toren.or.jp

6 法政大学国際交流センター 国際交流課
法政大学 辛亥革命100周年記念講演会
教育がつなぐ日中の互惠関係—過去・現在・未来の時空を共に翔ける—

法政大学では、辛亥革命100周年を記念して、
下記の要領にて講演会を開催いたします。

日時：2011年12月2日（金）
13:00開会 17:00終了（開場12:30）
会場：法政大学市ヶ谷キャンパス スカイホール
（ボアソナードタワー26階）

講演者（講演順）：

趙啓正氏 中国政治協商委員会外事委員会主任、人民大学新聞学院院長
程永華氏 中国駐日大使、元日本留学生
黄星原氏 中国人民外交学会副会長
馮天諭氏 武漢大学教授
王 敏氏 法政大学教授

参加費：無料

申込み方法：<https://www.hosei-web.jp/fm/10174.html>
より入力の上、お申込みください。

主 催：法政大学

共 催：武漢大学

事務局：法政大学国際交流センター 国際交流課

電話：03-3264-9547 FAX：03-3264-4624

【開催主旨】

1911年10月10日の辛亥革命という時空のもとで、法政大学・清国速成科で学んだ中国人留学生たちが近代化への変革精神を結実・継続させて、封建中国からの脱却と新生中国への脱皮に貢献した。董必武、沈鈞儒、程樹徳、章士釗、居正、廖仲愷、汪精衛、胡漢民、宋教仁、曹汝霖、陳天華及びその後の周恩来（聴講生）に代表される若き志士たちである。2011年は辛亥革命100周年にあたり、日中両国で記念事業が開催されています。法政大学では辛亥革命前夜、両国の近代史と深く関わった法政大学の歴史を紐解くことによって、日中関係史乃至その一端でもある人文交流史、教育史、大学史を再考する好機と考え、教育を媒介とした「留学文化」という価値を共有するとともに、その結実を今後の日中戦略的互惠関係の各分野をさらに開花されたものにしていきたく、このたび「辛亥革命100周年記念講演会」を開催いたします。

今回の講演会では、「教育がつなぐ日本と中国の互惠関係—過去・現在・未来の時空を共に翔ける—」と題して、中国政治協商委員会海外委員会、人民大学新聞学院院長の趙啓正氏をはじめ、程永華中国駐日大使、辛亥革命の舞台となった武漢大学の研究者等中国側の来賓をお招きしてご講演いただきます。趙啓正氏の祖父は、かつて法政大学に学んだ清国留学生です。世代を越えて共有すべき両国の相互理解と互惠関係の発展について、貴重な講演の機会となることでしょう。

日中の相互理解の深化と各方面における発展に寄与することを期待して、多くの方にご参加頂きたく、下記のとおりご案内申し上げます。

7 国立青少年教育振興機構

東日本大震災 緊急青年ボランティアミーティング
「この冬、私たちにできること ～緊急支援から継続支援へ～」

東日本大震災 緊急青年ボランティアミーティング(企)
「この冬、私たちにできること ～緊急支援から継続支援へ～」

■2011/12/3@東京都渋谷区■

<http://wcf.seesaa.net/>

東日本大震災から8か月が経ち、これまで多くのボランティアが被災地で活動をしてきました。

そして、これから厳しい冬を迎える被災地では日常の継続支援が課題になっています。

そこで、今回の緊急青年ボランティアミーティングでは、福島県飯舘村村長の菅野氏をお招きし、福島県内の状況についてお話を伺います。
また、各地において復興支援の第一線で活動されている方をお招きし、今後のボランティアニーズについて、プレゼンテーションをしていただきます。

さらに、これからボランティアに参加したい方のための事前トレーニングも開催します。

冬に被災地でボランティア活動に参加したいと考えていらっしゃる方は、ぜひ、ご参加ください。

●日時：
2011年12月3日（土）10:30～16:30
※受付は10時15分より

●会場：
国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都渋谷区）
国際交流棟「レセプションホール」
<http://nyc.niye.go.jp/>

●対象：
被災地でのボランティア活動に関心のあるすべての方

●参加費：
無料
*前泊を希望される方は、空き状況に応じて個人申込ができません。HPで空き状況を確認し、オリンピックセンターに直接お申込下さい。（1泊：4,800円）<http://nyc.niye.go.jp/>

●主催：
独立行政法人 国立青少年教育振興機構

●運営
全国ワークキャンプフォーラム

●主な内容：
12月3日（土）
○10:30～12:00 リレートーク
「被災地でのボランティア活動の“いま”～緊急支援から継続支援へ～」
・江川 和弥氏（NPO法人 寺子屋方丈舎）
・齋藤 正宏氏（NPO法人 遠野まごころネット）
・斉藤 麻友氏（福島乳幼児・妊産婦ニーズ対応プロジェクト）

○13:20～14:00 ワークショップ「いま、私が思うこと」
参加者の想いを相互に交換します。
運営：全国ワークキャンプフォーラム

○14:00～15:30 「福島のいま、そしてこれから」
・菅野 典雄氏（福島県飯舘村 村長）

- ・聞き手
西尾 雄志氏 (日本財団学生ボランティアセンター センター長)

○15:45～16:30 研修 「継続支援の中で大切なこと」

分科会

- ・学習支援活動 講師 江川 和弥氏 (NPO法人 寺子屋方丈舎)
- ・サロンでの活動 講師 齋藤 正宏氏 (NPO法人 遠野まごころネット)
- ・初めての活動 講師 上田 英司氏 (NPO法人 NICE)

●申込み：12月1日(木) 17時締め切り
独立行政法人 国立青少年教育振興機構
「緊急青年ボランティアミーティング(企)」係
メールアドレス：honbu-taiken2@niye.go.jp

「緊急青年ボランティアミーティング(企)」申込フォーム

1. お名前 :
2. ふりがな :
3. 性別 :
4. 年齢 :
5. 所属 :
6. 住所 : 〒
7. 電話 :
8. メール :

※先着順、定員になり次第締め切ります。

■問合せ：
独立行政法人 国立青少年教育振興機構
「緊急青年ボランティアミーティング(企)」係
電話：03-6407-7721、7722
FAX：03-6407-7699
メールアドレス：honbu-taiken2@niye.go.jp

8 □ 損保ジャパン環境財団
東日本大震災復興支援シンポジウム
「復興からの新たな国づくり～持続可能な社会に向けて～」

(市民のための環境公開講座・特別講座)
東日本大震災復興支援シンポジウム
「復興からの新たな国づくり～持続可能な社会に向けて～」

東日本大震災からの復旧・復興を目指す中で、持続可能な社会を創ることが求められています。
このシンポジウムでは、復興のために議論を重ねたり、実際に被災地で活動されてきた方から被災地の実態と課題をお話いただくとともに、首都圏に住む人々や企業がその課題を共有し、今後どのように関わっていくことが必要か、「持続可能な社会づくり」というビジョンの元で議論します。

日時：2011年12月6日(火) 15:30開場
16:00開始 19:30終了予定

会場：損保ジャパン本社ビル 2F会議室

新宿区西新宿1-2-6-1 (新宿駅より徒歩10分)
地図

<http://www.sompo-japan.co.jp/about/company/outline/map/index.html>

定員：250名(先着順)

参加費：無料

講師：<基調講演>

京都大学大学院教授・東日本大震災復興構想会議 検討部会委員
植田和弘氏

<パネルディスカッション>

NPO法人森は海の恋人 副理事長 畠山信氏

RQ市民災害救援センター総本部長 広瀬敏通氏

日本経済新聞社編集委員・明治学院大学教授 原田勝広氏

東京大学大学院教授・宮城県岩沼市震災復興会議議長 石川幹子氏

(コーディネーター) 公益社団法人日本環境教育フォーラム理事長 岡島成行氏

申込：メールにて以下の要領でお申込下さい。

【宛先】 ECo@sompo-japan.co.jp

【件名】 東日本大震災復興支援シンポジウム申込

【内容】 1. 氏名 2. ふりがな 3. ご年齢 4. 所属

(学校名/会社・団体名) 5. 電話番号 6. メールアドレス

WEB：<http://www.sjef.org/kouza/kouza2011/symposium-288/>

問合せ：市民のための環境公開講座 事務局

TEL03-3349-9598 FAX03-3349-3304 mail: ECo@sompo-japan.co.jp

9 全国大学生環境活動コンテスト実行委員会
ecocon2011 第9回全国大学生環境活動コンテスト

・・・なぜヤツらの環境活動は2日で

全国に広まったのか！？・・・

☆☆—————☆☆

ecocon2011 第9回全国大学生環境活動コンテスト

2011年12月26日(月)～27日(火)開催!

場所：国立オリンピック記念青少年総合センター

発表団体のエントリー期間：9月19日(月)～10月31日(月)

ecocon2011のHPはコチラ→<http://www.ecocon.info/index.html>

☆☆—————☆☆

[1] ecoconとは

環境分野で活動中の社会人・学生・一般参加者による公開選考を通じて、
全国の学生環境活動を評価・表彰するイベントです。

参加する団体は、選考を通して自分たちの活動を振り返ることや、
活動を社会へ発信することができ、

話し合いや交流を通じて、アイデア・知識・ノウハウ・経験などを得ることができます。

“学生の環境活動の活性化”それが、ecoconの目指すものです。

■ ecocon2011のイチオシ！

- ・ 熱い議論により考えを深めることができる！
- ・ 全国の仲間が集結し、驚きの出会いが！
- ・ 環境の専門家からの意見がもらえる！
- ・ 東日本大震災における環境活動について考える企画を用意しました！

[2] 開催概要

日程：2011年12月26日（月）～27日（火）開催！

参加費：1人 1000円（資料代等）

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター
交通アクセス→ <http://nyc.niye.go.jp/facilities/d7.html>

主催：全国大学生環境活動コンテスト実行委員会

共催：エコ・リーグ（全国青年環境連盟）
独立行政法人 国立青少年教育振興機構

協賛：株式会社損害保険ジャパン
損保ジャパン環境財団
3R活動推進フォーラム

後援(含申請中)：環境省
文部科学省
読売新聞社
環境自治体会議

【プログラム概要】

- 1日目：開会式、グループ選考、エコパ(交流会)
 - 2日目：エコット(分科会)、最終選考、閉会式
- プログラムの詳細はコチラ
→<http://www.ecocon.info/program/program1.html>

エコパとは？

- エコパはコンテスト1日目の終了後に行われる交流会、懇親会です。発表団体、一般参加者、選考委員の皆さんと自由に意見交換し、親睦を深め、価値観を共有し、つながりを増やすことができます。参加費は無料です。

エコットとは？

- エコットはコンテスト2日目の午前中に行われる分科会です。共通の問題意識を持った学生同士、あるいは社会人と学生とで各テーマごとに活発に議論すること、知識やノウハウを共有すること、ネットワークを構築することなどを目的に、様々な分科会を用意しています。参加費は無料です。

去年の様子は？ → <http://www.ecocon.info/2010/index.html>

[3] 参加方法

発表したい！

- 発表したい方は、HPから簡単にエントリー可能！
→ <http://www.ecocon.info/application/application2.html>
※申込期間は、9月19日（月）～10月31日（月）です！
※先着64団体に達した時点で募集を締め切ります。

見学したい！

- 見学希望の方は、事前申込み不要です。
当日、会場の受付までお越しください！
→ <http://www.ecocon.info/application/application3.html>
※エコット(分科会)は定員制ですので、事前申込みをオススメします。

【お知らせ】

- 発表・見学ともに参加費1000円が必要です。当日、受付でお支払いください。
- エコパ(交流会)の申込は不要です。どなたでも参加できます！
→ <http://www.ecocon.info/program/program3.html>
- エコット(分科会)の事前申込も受け付けています。
→ <http://www.ecocon.info/program/program4.html>
※先着順で、定員になり次第締め切らせていただきます。
お早めにお申込みください！
定員に空きがあれば当日参加も可能です。

参加したいのに、当日行けない…

そんな方には活動展示コーナー！

「ecoconに参加したいけど、当日行けない」
「発表とは違う形で出場したい！」
という団体の方にお勧めです。
→ <http://www.ecocon.info/program/program5.html>

応募方法につきましては、順次HPにてお知らせ致します。

[4] お問い合わせ

お問い合わせはこちらへ
ecocon2011事務局：support@ecocon.info

一緒に運営してくれる学生スタッフも大募集中！
お気軽にお問い合わせください♪
学生スタッフへのお問い合わせ：gakusei-staff@ecocon.info

-
- ecocon2011のページができました！
<http://www.ecocon.info/index.html>
今年はスタッフの手作りによる、新しいデザインのサイトです！
 - ecoconスタッフブログを新しく作りました！

(<http://ameblo.jp/ecoconlove/>)

○Twitter公式アカウント @ecocon_2011 毎日つぶやいています！

□ 1 0 □ 3 R ・ 低炭素社会検定実行委員会
第 4 回 3 R ・ 低炭素社会検定

環境問題について、実力と自信をつけたい方へ・・・検定のご案内

環境問題については、様々な情報が飛び交っていますが、
確かな知識をベースに、知恵と工夫と行動で、社会を動かしていくことが
求められています。
特に 3・11 以降、自ら学び、行動することの必要性が再認識されています。
その一つの推進力になることを目指した検定プログラムの申込が始まります。
多くの皆様の参加・挑戦をお待ちしております！

- ◇職場で環境関連の担当の方>>>実用性の高い知識が網羅的に身に付きます！
- ◇地域活動をしておられる方>>>目から鱗の情報満載です！
- ◇就職活動を控えた学生の方>>>自信を持ってアピールできる検定です！
- ◇そのほか、活かし方、様々です！

===== 3 R ・ 低炭素社会検定とは？ =====

持続可能な社会の構築を目指し、重要な2つのテーマ「3R」と
「低炭素社会」について、ベースとなる知識を共有すると同時に、
知識をもった人（リーダー）の動きとつながりを作るべく実施している
プログラムです。多くの方の受験をお待ちしております。

※3R検定は、研究者が中心となって2009年より実施し、
2012年が第4回にあたりますが、2011年の第3回より
「低炭素社会」分野も加わりました。

===== 2 0 1 1 年度の実施概要 =====

試験日 2012年1月8日（日）

試験会場 【東北会場】 仙台市情報・産業プラザ（仙台市内）
【関東会場】 立正大学 大崎キャンパス（東京都内）
【中部会場】 名古屋国際会議場
【北陸会場】 エコネットさばえ（福井県鯖江市）
【京都会場】 キャンパスプラザ京都
【大阪会場】 大阪市立大学 阿倍野キャンパス
【兵庫会場】 甲南大学 岡本キャンパス
【岡山会場】 岡山国際交流センター
【九州会場】 福岡工業大学
【佐賀会場】 佐賀大学 本庄キャンパス

受験申請 2011年11月1日（火）～2011年11月30日（水）

検定料 【両部門】 5,250円（税込）
【一部門のみ】 4,200円（税込）

申込方法 インターネット、電話・FAX
※詳しくはホームページもしくは事務局へ

対象範囲

【3R部門】 家庭・職場でのごみ削減・適正処理の知恵や
それを支える技術・制度など

【低炭素社会部門】 世界における温暖化の実態や、家庭・職場
・社会における省エネ取組など

試験時間 【3R部門】 11:00～13:00
【低炭素社会部門】 14:00～16:00

検定方法 問題はテキストと問題集を中心に各部門100問出され、
4択で解答して頂きます。

部門ごとに、合格レベルに応じて「リーダー」
「リーダーのたまご」に認定されます。

合格者発表 2012年2月中旬（受験者全員に可否を書面で通知）

=====講習会のご案内=====

<http://www.3r-teitanso.jp/guidance/kousyukai.html>

テキストの効率的な理解を進めると同時に、検定試験の出題ポイントを解説します。

また、過去の問題や解説、災害廃棄物やエコライフスタイルに関する特別教材も準備します。

講師は、当実行委員会の専門家メンバー

（大学教員、研究者、専門家など；予定講師はWEBで）です。
可能な限り質問にもお答えしますので、是非、この機会をご活用下さい。

- 【東北会場】 11月26日（土） 仙台市戦災復興記念館（仙台市）
【関東会場】 11月19日（土）、11月20日（日）、12月18日（日）
廃棄物研究財団（墨田区両国）
12月3日（土）、12月4日（日）、12月10日（土）、
12月11日（日）
日本環境衛生センター 東京談話室（港区虎ノ門）
【中部会場】 12月17日（土）、12月18日（日）
愛知県産業労働センター会議室（1007）
【北陸会場】 11月26日（土） 鯖江市環境教育支援センター
（エコネットさばえ）
【関西会場】 京都：11月26日（土）、11月27日（日）、
12月17日（土）
京エコロジーセンター（会議室）
大阪：12月3日（土）、12月4日（日）、12月18日（日）
大阪市立弁天町市民学習センター
兵庫：12月10日（土）、12月11日（日） 兵庫県民会館
【岡山会場】 12月10日（土） 財団法人 岡山県環境保全事業団
環境学習センター「アスエコ」
【九州会場】 福岡：12月4日（日） 福岡県中小企業振興センター 403会議室

佐賀：11月20日（日）佐賀大学本庄キャンパス 212講義室

※内容やコースは、日程によって異なります。詳しくは、WEBへ

※東京・関西・九州は、いくつかの会場を設定しております。

受講料：3R部門、低炭素社会部門 半日コース 各3,800円(税込)

3R部門、低炭素社会部門 1日コース 各6,300円(税込)

公式テキスト：定価 3,200円(税込)

講習会とセットで購入の場合 2,600円(税込)

問題集（3R部門のみ）：定価 1,800円(税込)

講習会とセットで購入の場合 1,500円(税込)

●東北支援のご案内● 東北会場の講習会は、無料とさせていただきます。
ただし、テキスト及び問題集は有料です。
お申込みは定員になり次第締め切りますのでご了承ください。

=====問合せ・申込み先=====

3R・低炭素社会検定実行委員会（旧3R検定実行委員会） 検定事務局

〒612-0031 京都府京都市伏見区深草池ノ内町13

京（みやこ）エコロジーセンター内

専用ダイヤル：075-641-3220（9～17時）

休館日：木曜（木曜が祝日の場合、翌金曜休）

検定事務センター TEL 06-6675-3000

FAX 06-6675-3033

HP <http://www.3r-teitanso.jp/>

（問合せ）<http://www.3r-teitanso.jp/inquiry/>

□ 1 1 □ 一般社団法人地球温暖化防止全国ネット
低炭素杯2012

(1) 日程及び内容

2012年2月18日（土）～19日（日）

（1日目）13：00～19：30（予定）

・ 出場団体によるプレゼンテーションと審査

・ 団体や来場者の交流会

（2日目）9：00～15：30（予定）

・ テーマ別分科会（100名規模×3）

・ 特別シンポジウム

・ 表彰式

(2) 会場

東京ビッグサイト 国際会議場ほか（東京都江東区有明3-11-1）

(3) 主催

低炭素杯2012実行委員会

（委員長 小宮山宏 / 三菱総合研究所理事長・東京大学総長顧問）

(4) 共催

・ 株式会社LIXIL

・ 一般財団法人セブン-イレブン記念財団

・ 日本マクドナルド株式会社

・ 一般社団法人地球温暖化防止全国ネット

(5) 後援

環境省（予定）

(6) 特別協力

ブリティッシュ・カウンシル

(7) 協賛

木原木材店（北はりま小径木加工センター）

(8) 事務局

低炭素杯2012実行委員会事務局(一般社団法人地球温暖化防止全国ネット)

<http://www.zenkoku-net.org/teitansohai2012/index.html>

□編集後記

朝晩だけでなく、日中もだいぶ寒くなりました！
通勤通学で歩いている人は皆コートを着始めています。
でも、私は薄い長袖を着て、出勤しています。岩手県人ですから（笑）。

少し前に、アップル創設者のジョブズ氏が亡くなりました。
彼が生前にスタンフォード大の卒業式で言った言葉があります。
「ハングリーであれ。愚か者であれ。私自身、いつもそうありたいと
思っています。そして今、卒業して新たな人生を踏み出すあなた方にも
そうあってほしい。」と・・・
私もそういう気持ちを忘れずに常に行動していきたいですね。

みなさん、そろそろ紅葉のシーズンも終わりを告げようとしています。
北の方から木の葉が、落ちてきています。
葉っぱが落ちる前に紅葉を感じに、地元に戻ってみてはいかがですか？

(JUON NETWORK事務局 松本)

みなさまからの情報をお待ちしております。
身近なイベントなどがあれば是非事務局までご連絡下さい。
なお、メールマガジンは毎月15日発行の予定ですので、
間に合うように情報をご提供下さい。
どうぞ宜しくお願いいたします。

情報提供・配信停止のご連絡先
juon-office@univcoop.or.jp

JUON NETWORKは都市と農山村の人々をネットワークで結ぶことにより
環境の保全改良、地方文化の発掘と普及、過疎過密地域の問題の解決に
取り組むことを目的としています。